

きんとくん、ツツジ、元気君…

マンホールのふたに

町制70周年記念 5カ所に設置

勝央 勝央町のしらったマンホールのえした。町が町制施行
マスコット ふたが住民運営の店舗 70周年を記念して町内
キャラクタ 「どんどん市場」(同)の観光施設や集会所な
「きんとくん」をあ 町豊久田)にお目見 ど計5カ所に設置す

る。

直径60^{センチ}の鋳物製。

た。

いさつして出迎える様

中央にきんとくん、両

デザインは町をPR
する「勝ブランド」の
子のイメージした。勝

隣にピンクと白が鮮

央の魅力の象徴として

やかな町花のツツジを

ロゴマークを手がけた
親しんでもらえたらう

配置した。背景はおか

縁で県立大(総社市窪
れしい」と話す。

やまファーマーズマー

木)に依頼。同大学院
今後、ノースヴィレ

ケット・ノースヴィレ

2年小川桜子さん(23)
ツツジと高取多目的研修

ツジ(同町岡)の展望

が町内の名所を巡って
集会所(同町黒坂)、

塔、1998年の台風

考えた候補10点から町
消防団第1分団機庫



きんとくんをあしらい、どんどん市場に設置されたマンホールのふた

(同町植月北)、古吉次設置する。町役場に
野コミュニティセンターも31日まで展示する。
ター(同町石生)に順 (内田貴大)

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。